

京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程公開審査について

美術研究科博士課程委員長 礪波 恵昭

京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程の公開審査を下記のとおり行います。興味のある方は是非ご参加ください。

日 程		領 域	氏 名	テーマ・タイトル
11月30日(水)	17:00～19:00	油画	三宅 由希子	「不安をみすえる絵画」 負から正への内的感情の転換に注目した絵画の可能性
12月5日(月)	13:00～15:00	油画	林田(松井) 沙都子	「足りなさ」を基準とする美術表現のあり方についての考察
	16:00～18:00	メディア・アート	大西 雅子	「農」からの「知的生産」～思考と創造のアーカイブ
12月6日(火)	15:00～17:00	日本画	小畠 友理	エロスの変容—自然との交感—
12月7日(水)	14:00～16:00	ビジュアル・デザイン	藤岡 千也	京都大学オープンコースウェアのデザイン
	16:00～18:00	ビジュアル・デザイン	元木 環	アカデミック・ビジュアリゼーション —学術研究における視覚的表現の体系化と評価—
12月8日(木)	13:00～15:00	日本画	小林 紗世子	平面の中の空間性に関する一考察 —透明な絵画空間の生成のために—
	15:15～17:15	産業工芸・意匠	鄭 炳蜜	漆を用いたパブリックアート —日本と韓国における現地調査を中心に—
	17:30～19:30	プロダクト・デザイン	望月 重宏	現代の小ロット商品開発におけるラグジュアリー性の研究 プロダクトと工芸の融合
12月9日(金)	13:00～15:00	日本画	中村 七海	手応えのありか 絵を描く行為と触覚のゆくえ
	16:00～18:00	日本画	大村 美玲	絵画における触覚の一考察

※ 全日程、新研究棟2階大会議室で実施。(入場無料)